



藤田 まこと

No 40号 議会だより

二〇二〇年九月号

発行者 藤田 まこと
事務所 青森市中央1-22-5
青森市議会
あおもり令和の会・控室
TEL 017-734-5694
FAX 017-722-8902

9月定例議会 コロナ対策が主な約50億円補正、一部先決可決



地域の皆さん、新型コロナウイルス感染症に脅かされて半年になろうとしていますが、未だ終息の見通しが立ちません。今や誰が感染しても不思議でない状況ですが、感染症対策をお互いにして、地域に皆さまには、接触する機会をできるだけ控えながらも、通常の生活に徐々に戻していきたいと考えていますので、地域での困りごと等がありましたら、お誘いお声がけをしていただければ幸いです。

さて、9月定例会は、新型コロナウイルス感染症対策としての補正予算が主で、そのうち、①1人当たり10万円が給付された特別定額給付金の対象にならなかった、今年生まれた新生児に10万円給付と②青森市プレミアム付商品券事業、13,000円分の商品券を（販売価格:10,000円）、③4年生以上、中学生全員に貸与するノートパソコンの購入費、（小学校・分教室分 6,716台、3億67万5,320円）（中学生分 6,815台、3億510万7,550円、④市議会議員補欠選挙の事業費が先議され、可決されました。

今後も、議会での情報をいち早くお知らせできるように、引き続き努力させていただきますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

副議長 藤田 まこと

追記：事業をされている方、コロナ感染症で困りの方は支援制度が色々あるようですので、青森市に遠慮なく相談、国・県・市の制度を活用し、この難局を乗り越えて下さい。私も及ばずながらお手伝いをさせていただきますので、よろしくお願いいたします。（まだ、持続化交付金の済んでいない方連絡を）

経営の相談窓口 新ビジネス支援課 電話734-2379（土日祝日除く）

先決した案件

○青森市新生児子育て応援特別給付金給付事業

1億6,091万円

国の「特別定額給付金（1人当たり10万円）」の支給対象とならない令和2年4月28日以降に生まれた子どもを有する子育て世帯を市独自に支援する「青森市新生児子育て応援特別給付金」の支給に要する経費



- ◆対象：令和2年4月28日から令和3年4月1日までの間に出生し、住民基本台帳への最初の登録が青森市にされ、本給付金の申請が行われた日までの間、継続して本市に住民登録されている新生児
- ◆給付額：新生児1人につき10万円（対象見込数 約1,600人）
- ◆申請手続：令和2年10月上旬に申請書を世帯主へ送付し、10月下旬より支給

○青森市プレミアム付商品券事業

9億9017万1千円

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている地域経済の回復に向け、市民の生活を応援し市内の消費喚起に繋げるためのプレミアム付商品券の発行に要する経費

- ◆券面額：13,000円（販売価格:10,000円）
- ◆発行数：約28万セット（市民1人1セット）
- ◆購入引換券：令和2年10月中旬に全世帯へ発送予定
- ◆利用期間：令和2年10月中旬～令和3年1月31日



○新型コロナウイルス感染症拡大防止特別対策事業

・新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、保育所等や障害者支援施設等が購入する感染症防止用の保健衛生用品等の経費などに対する補助

1事業者（施設）当たり50万円以内など 1億4,237万1千円

・新型コロナウイルス感染症の流行下における妊婦の不安解消のため、本人が希望し、かかりつけ産婦人科医が必要と判断した場合に、分娩前に

PCR等のウイルス検査を受けるための費用を補助 1,912万1千円



○幸たっぷりあおもりBOXお届け事業

7,379万4千円

本市産の農水産品を活用して、市内外の大学等に通う学生を対象に旬の本市産品を送付し、本市への帰省を自粛する学生などに向けて、ふるさとのおいしい産品を食べて学業に専念してほしいとエールを送るとともに、農林漁業者等の支援を行う「あおもり産品学生応援プロジェクト」に要する経費

◆対象：本市出身の18歳以上で市内外の大学等に通う学生（保護者が本市居住）

※大学、短大、大学院、専門、専修、予備校（社会人学生は除く）

◆申請方法：本人若しくは本市在住の保護者が申請（オンライン・郵送）

※あおもり産品販売促進協議会にて受付

◆送付内容：5千円相当の詰め合わせ（りんご、米、カシスジャムほか）

◆申請受付：令和2年10月初旬に申請受付開始（11月上旬から発送開始）



○子ども子育て環境改善事業〔小・中学校〕

8億9,377万2千円

新型コロナウイルス感染症対策として、全ての小・中学校の普通教室等へのエアコン設置工事等に要する経費（設計に係る経費は6月補正その2で計上済）

・普通教室及び特別支援教室 814室（小学校572室、中学校242室）

※今夏、登校して遠隔授業を受ける児童生徒のためのパソコン教室等については予備費で設置済（小学校39室、中学校23室）

・令和2年7月～11月設計し、令和2年12月～令和3年5月 工事完了予定



○農林水産物活用緊急支援事業 「農林水産物活用緊急支援事業補助金」の増額

○地場産業振興資金融資事業 「特別小口枠」の預託金及び信用保証料・利子補給

○水路浚渫事業 ^{しゅんせつ} 災害防止のための（土砂等の撤去・処分、樹木伐採等）

【令和2年度予定河川】 貴船川、大辺田貝川、孫内川、入内川

○全ての小学校（43校）・中学校（19校）感染症対策を徹底する経費 6,442万4千円

○青森市営バス 車内の消毒やカーテン設置・及び市営バス車内と青森駅前発売所等の販売窓口のキャッシュレス化に要する経費 8億0380万9千円

（市バス・ねぷたん号にも設置 6,478万5千円）

感染症が今後拡大した場合の対応について聞きました

青森県の指定病院（県病）の受入が限界になった場合、青森市民病院が受入体制の準備をしているようですので、市民の皆さん、ご安心を下さい。

感染症対策を怠ることなく過ごしましょう。

青森公立大学について：

青森市地方独立行政法人評価委員会から青森公立大学の令和元年度に係る業務の実績に関する評価の結果に係る報告がありました。